

くらしを見つめる 私たちの機関紙

こーぷ・しまね

CO・OP Shimane

2025

10

vol.486



表紙：ピースアクションinヒロシマのようす

未来へつなぐ平和への想い… 2P

Contents

- 2P ◆被爆・戦後80年「未来へつなぐ平和への想い」
2025日本海コースピースリレー、2025ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ
- 4P ◆生協商品でカンタンごはん♪みんなのアイデア大公開
- 6P ◆生協のあるくらし
- 7P ◆2025年度 夏の親子企画
「もずく基金」産地見学・生産者交流会 開催報告
◆わたしのお気に入り「京風ごま豆腐シロリン(たれ)」
- 8P ◆みんなあつまれ
- 10P ◆生協のつどい開催のお知らせ
◆〈被爆・戦後80年記念〉「被爆ピアノ」コンサートのお知らせ
- 12P ◆みんなのくらぶ おしゃべりくらぶ「早田くらぶ」(安来市)



生協しまね
Instagramは
こちらから



国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます

浜田市 爆笑寸前ばあさん

未来へつなぐ平和への想い

今年は被爆・戦後80年の節目の年です。被爆者の平均年齢は86歳となり、経験の継承は喫緊の課題となっています。私たちのくらしの基礎にある「平和」を次世代につないでいくために、各地で行われた平和の企画へ生協しまねも参加しましたので、その様子をお伝えします。

「ピースリレー」のはじまり

1945年8月、広島・長崎に原爆が投下され、日本は世界で唯一の原爆被爆国となりました。そのわずか9年後の1954年3月1日、アメリカは太平洋ビキニ環礁で水爆実験をおこない、マーシャル諸島の人びとや日本漁船が被爆しました。焼津のマグロはえ縄漁船「第5福竜丸」の乗組員全員が急性放射線症にかかり、無線長の久保山愛吉さんは『原水爆の被害者はわたしを最後にしてほしい』と言い残して、その年の9月に亡くなりました。

この3.1ビキニ事件は大きな衝撃をあたえ、“ヒロシマ・ナガサキをくりかえすな”と全国で一斉に原水爆禁止の声が巻き起こりました。瞬く間に3,000万筆の署名が集められ、1955年8月に「第1回原水爆禁止世界大会」が開催されました。原水爆禁止世界大会にかかわる活動の一環として、「国民平和行進」の取り組みを全国にむけて呼びかけました。しかしその後、原水爆禁止運動の分裂があり、「市民平和行進(のちにピースリレーと改名)」を実施することになりました。



inヒロシマ・ナガサキ

in
ナガサキ
8.7(木)~9(土)

被爆・戦後80年の節目の年に長崎の地で被爆体験の継承や核兵器のない世界への思いを共有する場、フィールドワークを通して平和を学ぶため、役職員3名でピースアクションinナガサキへ参加しました。昨今、核兵器使用の脅威が高まる世界情勢、そして先々は、被爆者のいない時代が刻一刻と近づいています。そうした中で参加を通じてしきりに耳にした、「被爆者からの平和のバトンをつなぐ」ことの大切さを感じ、「微力だけど無力ではない」を合言葉にそれぞれが自身でできることを考え、島根に帰りました。

7日は「ミライの平和活動・デジタルアーカイブ体験」、平和公園内を巡る「平和のまち歩き」に参加し、「交流証言者」というボランティア活動をしている荒木千尋さんのお話を聞きました。被爆者の想いを「語り手」となり継承し、体験を語り継ぐことで未来につなげる活動をしていく中で、「被爆者として話すことはできないが、直接言葉で伝えることに意味がある。聞き手の心に残すことができればこの活動を続けていく。」と仰っていました。

8日の「被爆の証言」では、八木道子さんのお話を聞き、当時6歳だった八木さんが自宅で被爆されたご自身の経験、投下後の長崎市内の惨状、今も放射能により苦しんでいる人々が大量にいることなども話され、「核兵器だけは絶対に使ってはならない」と強く訴えられました。

その後「ナガサキ虹の広場」に参加し、長崎からの「戦争も核兵器もない平和な世界」の実現に向けた想いを参加者で共有しました。

参加者の感想

11時2分までそこにあった一人ひとりの暮らしが11時3分には失われていた。亡くなった方は勿論の事、命を取り留めた方にも大変な苦しみがあった…それは終わってしまった過去の悲劇ではなく、「今核兵器を持っている国が決して使わないように、長崎が最後の被爆地となるように。」という気持ちが世界中で持ち続けられていなければ、いつか繰り返される可能性があることです。被爆の実相を次世代に引き継ぎ、発信し続けていくのが被爆国の役割。戦争被爆体験を誰にも話す事なく亡くなられた多くの方がおられ、実際に戦争を経験し被爆体験を語り継ぐ方もいなくなる時代はきます。私たち一人ひとりは、語り継ぐという大層なことではなくても、まずは身近な人と平和について話をしてみる、そういうことを始めてみるのが第一歩だと思います。

(組合員理事 田中佳子)



被爆の証言
八木道子さん



被爆50周年
記念事業碑
傷ついた子どもは
被爆当時の日本
を、そして母親は
その日本を支えて
くれる世界の国々
を象徴しています。



平和祈念像
この像は神の愛と仏
の慈悲を象徴し、天
を指した右手は“原
爆の脅威”を、水
平に伸ばした左手は
“平和”を、軽く閉
じた顔は“原爆犠牲
者の冥福を祈る”と
いう想いがこめられ
ています。

2025 日本海コースピースリレー

7月19日(土)、鳥取県米子市にて「2025年度ピースリレー in 日本海コース」を開催しました。

米子駅前の約2kmの距離をピースアピールや歌を歌いながら平和への願いを込めて行進しました。

行進後の「平和のつどい」は、島根大学生さんによる平和クイズや伯耆文化研究会会長 根平雄一郎さんによる「玉栄丸爆発事故」についてのご講演など、あらためてみんなで平和について考える時間となりました。



島根大学生さんによる平和クイズ



米子市内での平和行進のようす

参加者の感想

平和な世界が実現してほしいと思っていてもなかなか行動として表すのは難しいので、この想いをアピールできる素晴らしい機会だと感じました。

戦争の体験談は被害者の数だけあることを実感しました。自分が傷ついた人、周りの人が傷ついた人、その話を聞いた人、それぞれが戦争に対する思いがあり、それを残していくことの大切さを感じました。

根平様のお話を聞く中で、戦争中に敵からの爆撃ではなく自分たちの失態により事故で多くの方が亡くなった過去があることを知り、改めて「知る」ことの大切さを実感しました。当事者でない限り、「知る」ことに終りではなく、まず「知る」、そして「伝えていく」ことが大切であり、自分自身も続けていきたいと思いました。

2025 ピースアクション

8月4日(月)～5日(火)、7日(木)～9日(土)、「2025ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」が開催され、生協しまねからは役職員8名が参加しました。ピースアクションは、被爆体験の継承や核兵器のない世界への思いを共有する場として、1978年から毎年開催しています。広島、長崎、沖縄で学習講演会や交流会を実施しており、「被爆・戦後80年」を迎えた今年は48回目の開催となりました。

in
ヒロシマ
8.4月～5火

4日、広島市のアリスガーデンを出発点に『市民平和行進』が行われ、鳥取県から引き継いだ「2025ピースリレー日本海コース」の横断幕を掲げて本通りアーケードを進み、広島平和記念公園へ。慰霊碑にて献花ののち、供養塔前で被爆地ヒロシマから「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ、ノーモア・ウォー」に繋がる声をこれからも掲げ続けることを参加者全員で確認しました。

5日にはグリーンアリーナで開かれた『虹のひろば』に参加し、「平和な世界」の実現を目指し全国69の生協から1,000名を超える参加がありました。その後、「原爆の子の像(禎子の像)」にて、雲南支所・平和サークル「みらい」の皆さんから託された平和の鶴を奉納しました。



全国の生協からの募金協力によって、7月22日に新しく設置された「被爆者が描いた原爆の絵を街角に返す会・11号碑」も見学しました。



参加者の感想

大学生による祈りのダンスや広島県内の高校生の様々な平和活動からは、ずっと戦争のない平和な世界の実現への強い想いを感じました。被爆者の体験をもとに描かれた絵、そして体験談を聞いての新聞作りなど、戦争体験のない世代が多くなった今、被爆地の惨状を伝えることの大切さを痛感すると共に皆さんの努力に頭が下がりました。私も戦争のない平和な世界への想いを深める一日となりました。(組合員理事 吉田 美智恵)

大学生のダンスや書道のパフォーマンスを見ることであらたに慰霊の気持ちをもてました。また高校生が被爆された方々のお話を聞いて戦争の絵を描かれており、高校生の絵に取り組む姿がとても真摯で素晴らしいと思いました。若い方々が戦争、平和について考え続けてくださっていて頼もしく思いました。(組合員理事 下村 恵)



生協商品で

カンタンごはん♪ みんなのアイデア大公開



7月に生協しまねの公式Instagram内で「カンタン、らくらく♪ みんなのごはんアイデア募集」キャンペーンを行いました。「ラクしたい時に活躍する生協商品」「簡単にサッとできるラクごはんのアイデア」を募集したところ、50件以上のコメントを寄せていただきました。ありがとうございました。みなさんから寄せていただいたラクごはんアイデアをご紹介します！



まんまるねぎとろ丼

私も作ってみました！



広報担当 高田



【次回企画予定：シエル10月5回】

- 『まんまるねぎとろ丼』に、細切りたくあん、韓国のり、白胡麻、ネギ、ごま油で和えてご飯に乗つけます！
- 土日のご飯作りたくないって思う昼間のご飯に最強です！ネギ、のりをかけて、ついでに『もずくスープ』もつけば最強のコープねぎとろ丼定食完成です。冷凍庫にあると週末を穏やかに迎えられます😊

サーモンたたき丼

ふっくらしらす干し

- 『サーモンたたき丼』に冷凍のカットアボカドと『ふっくらしらす干し』を周りに入れて、大葉や海苔を散らして完成。彩りも綺麗だし、なんと言ってもタレがおいしくて、本当によく食べています♥
- 大のお気に入りには『ふっくらしらす干し』です。献立に行き詰まったら、しらす干しと海苔に、なんでもごたれをかけてジャコ丼の完成！プラス生卵なら最高ですね〜



【次回企画予定：シエル10月3回】



【次回企画予定：シエル10月3回】

とても
簡単にできます！
レモンをかけても
good!

冷凍ブロッコリー



【次回企画予定:シエル10月4回】

- 冷凍のブロッコリーを解凍せずそのままニンニクと塩コショウで炒めて最後にサラダえびも凍ったまま入れ2分蓋をしたら彩り鮮やかな炒め物のできあがり。我が家はブロッコリーを常備しています。

春雨サラダベース

- あと一品欲しいなって時に『春雨サラダベース』があったらとても助かります☆きゅうりを入れるだけで一品完成!!おいしくて子どもも喜んで食べてくれます☆



【次回企画予定:シエル11月3回】

- 『春雨サラダベース』に、きゅうりとハムの細切りを混ぜて食べています。時間があるときはキャベツの細切りも入れてかさまし♪火を使う手間もなく、子どもがパクパク野菜を食べてくれるので助かっています。困ったときのために冷蔵庫に常備してあります。

冷凍オクラ

- 冷凍のオクラです!胡麻和えや、めんつゆでおひたしにしています♡すぐできるのでお弁当にもよく入れています。刻んで素麺に入れたり、山芋とろろと混ぜてご飯にかけたりするのもおすすめです!



【次回企画予定:だいすき10月3回】

- ノースイの冷凍揚げなす、冷凍オクラ、冷凍インゲンはおすすりめです。本当に手軽に利用できて、時短になりますよ。チャチャッと味付けして、毎日のお弁当にも。おすすりめです!

だし香るやわらかとり天

火を使わず
らくらくです!
味付けはお好みで
めんつゆを入れても◎



- 卵を溶いてとり天をサイコロ状に切り玉葱を加えて混ぜレンジで加熱してご飯の上へ葱をちらしてできあがり。
- 『だし香るやわらかとり天』を使って、甘酢で和えてタルタルかけたらチキン南蛮に!



【次回企画予定:シエル11月1回】

- 『だし香るやわらかとり天』は旦那のお弁当に入れています。アレンジは酢豚にするくらいしかやったことない…(笑)基本そのままおいしいのでそのまま食べる派です!

生協のあるくらし

松江市 Kさん

とにかく種類が多いですね！スーパーでの買い物では目的のものを探して購入するため、陳列棚を全て見てまわることはありませんが、生協のカタログは「何か変わったものがあるかな？」「お買得品あるかな？」とゆっくりじっくり見るのが、これがまた面白い！お手軽料理のための商品や、珍しいものを探して楽しんでおります。淡塩さばが、うす味でふっくらとしていて、とても美味しいです！間違いなくコレだけは欠かせない一品ですね。「味彩」のカタログでは全国の銘菓など滅多に手に入らないものがたくさんあり、こちら楽しみます。たくさん扱われるのは大変なこと多いと思いますが…これからも楽しみに購入したいと思います。よろしくお願いします！

ワンコインをきっかけに加入

新規加入アンケートにこんな素敵なメッセージをくださったのは松江市にお住まいのKさん。加入されてからの生協があるくらしをお聞きしました。

いろいろな商品との出会い

「生協では家にいながらカタログをじっくり見ることができるので、スーパーでは目に留まらない商品に出会えて新たな発見があるのも魅力の一つです」と話します。以前は休みの日にはちよくちよく買い物に出かけていたKさんですが、生協を利用できるようになってからはストックを活用できるよう、時間に余裕ができたそうです。

生協の魅力

「少し前に、たまごがなかなか買えなかった時期がありましたよね。スーパーでは、1000円以上買わないとたまごが買えなかったり、1人1パックの制限があったりして。たまごは何かしらの料理には使うから、手に入らなくて本当に困りました。そんな中でも、生協は毎週安定してたまごが届きました」と、とても安心できたと言います。「鳥インフルエンザが発生して産地が変わったとしても、近隣の生協から助けてもらうなど、生協同士のネットワークがあるからこそ安定して届けてもらえるんだな」と思い、生協にはそういう安心感がありますね」とKさん。

「私は今、地域ステーションで受け取っていますが、仕事帰りや自分の都合の良い時にとりに行けるのでとても便利です。地域ステーションはこれからもぜひ続けていきたいと思っています」と話します。生協では、班や個配、ステーション受け取りなど選択

ご主人も一緒にカタログを見ながら、「これたのもうか」「これがおいしいよ」と選ぶのが楽しみのになっているそうです。ご主人は、ご実家で生協をしてもらったので商品にはなじみがあり、「これおすすめだよ」と言ってくれることもあるんだとか。そんなご主人のお気に入りは『国産小麦の野菜バー』です。罪悪感なく食べられるのがうれしいポイントだそうです。

～Kさんのお気に入り商品で2品～



我が家の定番「淡塩さば」と「冷凍 Grill 野菜ミックス」を使って、カレーを作りました♪

淡塩さばを焼き、おおまかにほぐしておいて、カレーに入れています。サバ缶を使用したカレーのレシピをネットなどで見つけますが、淡塩さばを焼いたやつでもすごくおいしいです。全然臭みがなく、魚が苦手な方にもオススメです！市販のカレールウで作っていても Grill 野菜のおかげで彩りがよく、お店で食べるカレーみたいに仕上がりました。



冷凍の辛子明太子を

使った「たらこパスタ」

冷凍の辛子明太子は、小分けに切れているので必要な分のみ使えて便利です。麺をゆでて、少しのゆで汁とバターでの味付けのみで洗いものも増えないしお手軽で便利です。

肢がたくさんあり、くらしに合わせて選べるのは魅力だなと感じておられるようです。



2025年度 夏の親子企画

「もずく基金」産地見学・生産者交流会 開催報告



持続可能な地球環境を次世代に繋げる取り組みとして、8月19日～21日にかけて沖縄県恩納村で『「もずく基金」産地見学・生産者交流会』が開催され、生協しまねの組合員2家族が参加しました。もずく基金についての学習をはじめ、沖縄の海の状況やHoney&Coralプロジェクトなどについて学びました。また、沖縄の文化や風土に触れ、いろいろな話を聞き交流を行うことで、環境・平和について考える場になりました。



出雲支所 渡部さん親子



浜田支所 本家さん親子



もずく基金って？

命を育む海を未来に渡って保全するために、組合員が対象商品を利用することによって基金を積み立て、サンゴを養殖し、恩納村のサンゴ保全に役立てる取り組みです。恩納村、恩納村漁協、株井ゲタ竹内、コープCSネットの4つの共同の輪でもずく基金を設立してサンゴ礁再生事業に取り組んでいます。



蜜源花木の植樹のようす

恩納村では、赤土が海へ流出しサンゴに大きな影響を与えています。その対策の一つとして、「Honey&Coralプロジェクト」があり、植樹をして花を増やし、ミツバチが集めた蜜を蜂蜜にしています。緑化で赤土流出を防ぎ、サンゴ礁を守るとともに、村の魅力づくりにも役立っています。

お子さんの感想



参加者の感想

・もずくとサンゴの関係は何となく理解しているつもりでしたが、体感できてよかったです。はちみつがサンゴの育成に繋がるとは、大発見でした。地道だけど、継続できる活動にした知恵にも感動しました。

・もずくが私たちに届くまで、生産者さんの熱い想い、たくさんの方の工程があること、またサンゴが直面している課題等がよく分かりました。たくさんの方の素晴らしい体験をさせていただきありがとうございました。

わたしの お気に入り

京風ごま豆腐 シロリン(たれ)

60g

参考価格 **123円** (税込8%) (132円)

【次回企画予定:シエル10月3回企画予定】



ごまを浅煎りし、あっさり風味のごま豆腐に仕上げました。添え付けのみそタレとの相性も抜群です。滑らかな舌触りと、プルンとした食感は、お子さんのおやつや、晩酌のお供にも最適です！



＊もず＊
わたしの
お気に入り

市販で購入するごま豆腐は固かったり、タレが付いていなかったりと、なかなか好みの物が見つかりません。シロリンはトロンとしていて口当たりが良く、みそダレも甘くておいしいです。低価格などとても助かります。

出雲市 M・Kさん

みんなあつまれ



あなたの声を
聞かせてください！



※次回企画予定は変更になる場合がございます

誰が作った??

出雲市 N・Tさん

旭養鶏舎さんの産直こめたまご、無事再開されてよかったです。先日のカタログで、旭養鶏舎さんの加工品のセツト販売を見かけ、久しぶりに購入しました。主人が「この卵焼き誰が作った??おいしい!」と言っていました。私は半熟味付たまごが、子どもたちもプリンがお気に入りです。こんなに入っているのにお得に購入できてうれしいです。これからも応援しています。



鶏卵加工品セレクト

【次回企画:だいすき10月4回】

今でも大好きなりんご

松江市 花華さん

私はりんごが大好きです。小さい頃(もう80年以上前になりますが)、生の果物は子どもには腸の為に良くないとほとんど食べなかったのに、なぜかりんごだけはよくおやつに切って食べさせてくれました。家にないたときは姉と二人で市場の中の果物屋さんに買いに行きました。今ではいろいろな果物が豊富にあります。今年も津軽産直組合のりんごを楽しみに待っています。

自分で作れるように

益田市 M・Kさん

うちの子はコープのソース焼きそばが小さい頃から大好きです。今は自分で作れるようになって成長を感じました。



松江市 E・Wさん

生活の一部

出雲市 ぽぽさん

生協に加入して35、6年になります。昔に比べると注文、仕分けなどとても楽になりました。当初から使用している商品もたくさんあります。これからも、私の生活の一部であり続ける生協です。

優しい声かけ

益田市 おつちよこチヨイ子さん

先日スーパーの駐車場で車のドアに指を挟んでしまった。後部座席のサイドドア、軽く締めたつもりだったが、オートクローザーというやつは指を挟んだまま更にギュッと閉まった。声も出ない状況、焦りながら何とか指を外して見るとかなり潰れていた。痛さでうずくまっていたら、後ろに停まっていた車から駆け寄って来てくれた親切な方、見も知らぬ方だが「大丈夫ですか!」と心配そうに声をかけてくれた。なんてありがたい。痛さの中うれしさを感じながら、きちんとお礼を言えたかどうか覚えていない。あらためてお礼を言いたい。優しい声かけのおかげで痛さが次第に薄れていった。

心配で

松江市 M・Uさん

長男が大学を卒業し就職して2年

いい思い出として

松江市 T・Uさん

夏祭りにも、花火を見にも出かけることができなくなってしまいました。残念です。でも、何度か出かけた思い出のおかげで救われています。あのときは誰が行った!!とか思い出しています。できるとき、いろんなことをしておくと、できなくなったとき、それなりにいい思い出として助けてもらえること、痛感しています。

すごく難問

大田市 S・Yさん

8月号の『みなさんが感じる平和投稿』の中に、「家族でごはんを食べること。確かにそうだなあ」と感じました。当たり前の日常が他の国ではそうではなかったり…。戦争、核兵器の無い世界はいつになったら実現されるのか…。世界みんなが平和に暮らせるのは、実はすごく難問なんだなあ…と感じました。

今月の
テーマ

小さな悩みごと



性格

雲南市 T・Fさん

気にしすぎる性格を何とか改善しないといけないということです。気にしすぎて自分で自分を苦しめているところがあるので、最近本を読んだりしていろいろと勉強しているところです。

あこがれ

松江市 おたけさん

私は若い頃からせっかちで、ゆったりした物言い、動作の人にあこがれていました。年を重ねればそうなれると思っていましたが、60歳半ばになっても…。ヤレヤレ。私の小さな悩みごとです。

老い

出雲市 K・Yさん

老いや年齢とともに増える顔のシワやシミ・手のシワ。若い頃にきちんとケアをしてなかったからかなと反省！娘や孫のお肌が羨ましいのと、自分がますます不細工になって老いていくのかなと悩んでいます。

毎日感謝

松江市 ごぼうさん

最近年は取りたくないなと毎日のように思う。毎日、どこかが痛い、その都度主人の手をわずらわせている。毎日感謝の連続である。

何歳まで

出雲市 A・Wさん

朝、どんなに時間がなくてもジョギングをしてしまうところです。朝走るのが習慣になって約20年。朝のルーティンなので、やめられず、何歳まで走っちゃうんだろうと少々心配です。

片付かない！

松江市 J・Wさん

家が片付かないこと！

退職後

出雲市 A・Nさん

今年度で退職予定です。夫婦だけの生活なので、24時間ずっと一緒にいることになる、どうなるのかなって、今から小さな悩みです。お互いに趣味を楽しみ、時には一緒にドライブや旅行を楽しめたらいいですが、喧嘩せず仲良くありたいものです。

これも私

出雲市 りんりんさん

人生半世紀を過ぎて物忘れが多くなってきたこと…。身体も疲れやすく、目も近くが見えづらくなってきたこと…(笑)。でも、これも、私。今できることを、したいことを、私が楽しいと思えることを。私の大好きな人たちを笑顔にしたい。そして自分のことをずっと好きでいたいと思います。

あんなに悩んでいたのに

松江市 ルピナスさん

八十歳になり、今の悩みは太らなくなりやせっぽちになったことです。中年の頃はあんなに肥満を悩んでいたのに！いろいろ検査してもガンなどの心配はなく、結局歳を取ったからかな!? そして今、他の人に「あら太ったネ」「痩せたネ」と軽々と言っていたことの反省しきりです。

続かない

西伯郡 蓮子さん

筋トレをしようとして、全然続かないことです。YouTubeで世界一楽な筋トレをやり始めて、一週間で終わりました…わかっているのに続かない…なぜだ…。

寝る前の

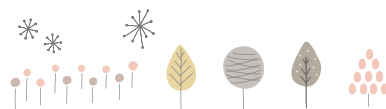
松江市 行って熊あすさん

寝る前、スマホとなっかなかバイバイできません(泣)。しつこいこの人を撃退する特効薬ないですかねえ(笑)。

お得かどうか

松江市 たんぽぽさん

私の小さな悩みごと、それはスーパーの特売品を買いに行くのが本当に得かどうか…です！歩いていけばお得だと思うのですが、ちょっと離れた店だとどうしても車で行くことに…最近ガソリンも高いですし、きっと他のものも買ってしまうだろうし、そうすると特売品をわざわざ買いに行くのって実はお得じゃないですよ？でも他にも安い商品ゲットできるかもしれないし…といつも悩んでしまいます。



生協のつどい

開催のお知らせ

【日時】 2025年11月2日(日) 13:00~16:00

【会場】 くにびきメッセ 多目的ホール

●島根大学学術研究院教育学系教授 松本一郎氏による講演
『「SDGs」の取り組みについて』

●日本被団協代表理事 本間恵美子様の講演
『ノーベル平和賞と被爆80年』

●被爆体験者 角工ミ子様による体験のお話

■お問合せ 問合せセンター 0120-336-021 まで 月~金/8:30~20:00・土/9:00~17:00

■主催:島根県生活協同組合連合会

その他、県内の各生協連参加生協(大学生協、医療生協など)によるブース展示もごさいます。ぜひお越しください。

次週(10月6日~10月10日)に配布するチラシをご覧ください。

〈被爆・戦後80年記念〉

「被爆ピアノ」コンサートのお知らせ



シンガーソングライター
浜田 真理子さん

料金 全席自由席

一般: 前売り予約券: 2,000円 (当日券: 2,100円)

中・高生: 前売り予約券: 1,000円 (当日券: 1,100円)

※小学生の方は無料となります。未就学児のご入場はご遠慮ください。

2025
11/29(土)

14:30開演(13:30開場)

会場 くにびきメッセ
大展示場

島根県松江市
学園南1丁目2-1

【チケット販売先】(以下の連絡先でお申し込みを受け付けます)

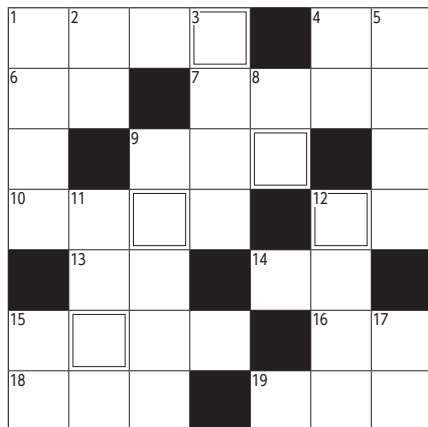
「島根県民会館」チケットコーナー ☎(0852)22-5556 営業時間/10:00~18:00 休館日/毎月第2・第4月曜日

【チケット販売期間】9月29日(月)より前売り予約受付開始(前売り券のみ) ※販売終了日:11月24日(月)

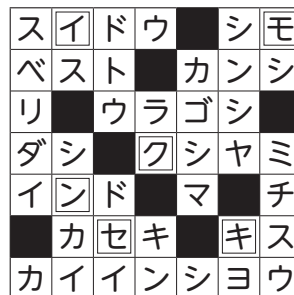
- たてのカギ
- ①虫歯予防に有効な食後の習慣。
 - ②どんな人にも7つくらいあるといわれるもの。なくてはならぬ。
 - ③特別な場面ですでに用いられる衣服のこと。花嫁、舞台…。
 - ④ラタン。小物や家具の材料にも。
 - ⑤見てすぐにわかるように付けた印。目標物。
 - ⑥立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は○○の花。
 - ⑦10月1日から冬服に、6月1日から夏服に。
 - ⑧することがなく、時間を持て余すこと。
 - ⑨本を閉じた時、一番外側に来る部分。
 - ⑩海、湖の水際にあるところ。
 - ⑪「黒」の反対。
- よこのカギ
- ①動物の皮だけを残し、中に詰め物をして作ります。
 - ②字を書くときは「○○、はね、はらい」に気を付けて。
 - ③商品を販売したりサービスを提供したりする場所。
 - ④文字を正しくきれいに書く練習。

お楽しみクロスワード
正解者の中から
抽選で20名の方に
図書カード500円分を
プレゼント

□の中の文字を並べかえて言葉をつくらせてください。
当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。



- ⑨細く切った紙をひねってひも状にしたもの。
- ⑩ゲゲゲの○○○○。
- ⑪四角形の一種で辺の長さが等しいのは、○○がた。
- ⑫さつま、さく、じゃが…。
- ⑬君が代は○○に八千代に…。
- ⑭知識が豊かで広く詳しく知っていること。
- ⑮源義経、幼い時の名前は○○若丸。
- ⑯島根県の県庁所在地は○○○市。
- ⑰「前」の反対。



☆8月号のお楽しみクロスワードは、応募者280名、全員正解でした。

締め切り10月31日(金)
9月号の答えはキモクセイ

答えは11ページの投稿用紙に記入してください

8月25日(月)に行われた第4回定例理事会で話し合われた主な議案

報告・確認事項

- ①事業運営部、組織運営部、管理部より定例報告
 - ②2025年度迎春の取り組みについて
- 以上の議案について報告・確認が行われました。

協議事項

- ①2025年度秋の総代・組合員交流会について
- 以上の議案について協議・交流が行われました。

議決事項

- ①島根県生協連「役員海外研修」に伴う寄付金の支出
 - ②就業規則の改訂について(第5条、第28条)
- 以上の議案についてすべて議決されました。

その他

- ①“おたがいさま”事例紹介

2025年7月度決算報告

- 供給実績 9億588万円 (計画比 100.6%、前年比 101.5%)
- 事業総剰余金 2億5,711万円 (計画比 103.1%、前年比 97.1%)
 - 人件費 計画比 91.1% 前年比 94.6%
 - 物件費 計画比 95.9% 前年比 93.8%
- 経常剰余金 4,645万円
- 一人当たり平均利用金額 4,795円
- 利用者人数(一回当平均) 38,328人 (計画比 98.9%、前年比 99.1%)
- 仲間づくり 加入 256人 (計画比 116.4%、前年比 115.8%)

CO・OP共済 7月支払共済金実績

《たすけあい》《あいぷらす》《終身医療》《終身生命》《学生総合共済》計
 ○給付件数…586件 ○給付金額…4,533万500円
 (事故入院…22件、病气入院…253件、事故手術…12件、病气手術…127件、
 ケガ通院…139件)

リサイクル通信

7月の回収量

牛乳パック

牛乳パックは水で洗い、開いた状態でご提出ください。

1,672kg
(回収率 51.8%)

カタログ

カタログは袋から出して、ひもで縛らずにご提出ください。

118,329kg
(回収率 71.0%)

共同購入袋

集品袋に貼っているシールははがしておいてください。

1,482kg
(回収率 27.4%)

卵パック

卵のパックは向きをそろえてください。とってもコンパクトにまとまります。

810kg
(回収率 56.9%)

生協しまねソーラー発電所

7月の発電状況

発電量 33,943kwh (昨年対比119.9%)

売電料 1,370,850円

商品センター(出雲市長浜町)の屋根及び、駐車場の太陽光発電の実績です。

7月 商品定期検査報告

○農産品の残留農薬検査結果報告

7月の実施はありませんでした。

○しまね開発商品の微生物検査結果報告

商品名

県内産大豆100%もめんとうふ まい!しまねの1.0低脂肪牛乳
 検査結果に問題はありませんでした。

能登半島地震応援募金

にご協力をお願いします

募金額：一口100円単位… 注文番号：1520

例)500円募金する場合

注文書裏面下段の「4ケタ・6ケタ商品注文欄」に右詰で【1520】と記入し、注文数の欄に「5」と記入します。

「eふれんず」「アプリ」の場合は「番号注文」からご注文下さい。

期間：2025年3月10日(月)～2026年2月28日(土)

こーぷ・しまね 投稿用紙

班名

氏名

組合員コード

☐回答必要 ☐実名掲載可

☐ペンネーム ()

※ご指定のない場合は、イニシャルで掲載いたします。



投稿募集

- 2025年の我が家のベストニュース
- こーぷ・しまね10月号の感想をお寄せください。
- イラストを募集します!
季節のものを描かれる場合は12月のイメージでお願いします!

※班名、氏名、ペンネーム、クロスワードの答えもお忘れなくご記入ください。

※誌面のスペースの都合上、全ての投稿を掲載できかねますことをご了承ください。

※この投稿は、こーぷ・しまねやカタログ等の広報物への掲載、組合員活動、運営に活用させていただきます。ご了承の上、投稿ください。

●Eメール: kouhou@coop-shimane.jp

●投稿募集フォームから

<https://www.coop-shimane.jp/form/toukoubosyuu/>

●郵送:

〒690-0017 松江市西津田一丁目10-40
 生協しまね「こーぷ・しまね」
 みんなあつまれ係

●FAX: 0852-27-5742



携帯電話はこちらから

クロスワードの答え

投稿用紙を切り取って配送担当者にお渡しください。

「早田くらぶ」は、月に2回公民館に集まり、バッグやセーターなどものづくりを楽しんでおられるくらぶです。普段は先生がいらっしゃるそうですが、ご事情によりお休みとのことでした。今回は残念ながらお会いできませんでしたが、みなさんそれぞれ楽しくものづくりに励んでおられました。



いろいろな 作品づくり



3年前からみんなで集まって、ものづくりを楽しんでおられるみなさん。おしゃべりをしながら手を動かし、エコテープでバッグやかご、毛糸でセーターやベスト、ぼうしや手袋など、いろいろなものを作っておられる早田くらぶのみなさん。中でもメンバーの一人は、羊の毛を自分で洗い、糸繰り機で毛糸にし、その毛糸を使ってセーターを編んでおられます。羊の毛で作ったセーターの温かさは格別だそう。寒い季節は、みなさん手作りのセーターだけで過ごすのだそうです。

春には安来市広瀬町での桜まつりで展示会・即売会を開催し、エコテープや毛糸を使った手作りのものを出品したそうです。秋にもまた展示会ができればいいね、と話しておられました。



くらぶ募集のチラシを見て、「私たちにちょうどいい」と感じたことがきっかけで約2年前にくらぶをスタート。「毎月届く試食品が、おしゃべりのお供に助かってるよ」と、嬉しい声をいただきました。

ものづくりだけでなく、おしゃべりの中で暮らしの情報交換をしているそうで、そんなおしゃべりも楽しい時間になっていると笑顔で話してくれました。



お互いにアドバイスしながら
作成中!

細かい木を丁寧に組み合わせた
組子は繊細で美しかったです

みなさんが作られた
エコテープのバッグ



みなさんもくらぶ活動、サークル活動をはじめませんか?

活動名	おしゃべりくらぶ	子育てくらぶ	サークル
対 象	組合員3名以上で結成できます。	妊娠中から末子が就学前までのお子さんを持つ組合員3名以上で結成できます。	組合員を含む3名以上で結成できます。組合員でない方も登録できます。
活動内容	月に1回(何回でも)集まって、何でもおしゃべりします。生協から毎月“お楽しみ商品(試食品)”をお届けします。	月に1回(何回でも)集まって、子育ての情報交換などおしゃべりします。生協から毎月“お楽しみ商品(試食品)”をお届けします。	自分たちの興味・関心ごとについて、自分たちのペースで集まります。
活 動 補 助 費	○年間6,000円 年度途中の結成の場合は 残りの月数×500円	○年間6,000円 年度途中の結成の場合は 残りの月数×500円 ○子育て応援費 上限5,000円 託児費・会場費のみに使えます。	○年間上限3,000円 ※生協の施設を無料で使用できます。 ※補助費の対象となるには、半数以上が組合員で構成されている必要があります。 ※年間を通じて申し込みいただけますが、補助費の対象は9月までの登録サークルとなります。

組合員活動についてくわしい内容を知りたい方は 生協しまね 組合員活動

検索

お申し込みは… 問合せセンター 0120-336-021 まで

(月～金曜日/8:30～20:00 土曜日/9:00～17:00)

①希望する活動 ②組合員名 ③組合員コード をお伝えください。こちらからもお申込みいただけます。⇒

